

# ウスイロオナガシジミ

*Antigius butleri butleri*

兵庫県：要注目

環境省：－

## 種の概要

前翅長12～18mm程度。翅の表面は前後翅ともに黒褐色、裏面は灰白色で、黒色から淡褐色の斑紋を散布する。後翅には長い尾状突起を持つ。低山地の落葉広葉樹林に生息し、幼虫はミズナラ、カシワ、ナラガシワなどを食べる。年1化性で、成虫は6月～7月に出現する。



写真提供：刈田悟史

## 国内分布

北海道、本州、九州

## 県内分布記録

神河町、相生市、たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町、淡路市

## 選定理由

| 人為性   |        | 特殊生息環境 | 学術性   |       |    |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 |        | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| ○     | ○      |        |       |       |    |

## 特記事項

ナラガシワが混交する林床の明るい二次林の広がり、常緑樹の成長や植林などで狭められた。

## 保護上の留意点